



2024年5月16日

各 位

会社名 株式会社ケアネット
代表者名 代表取締役社長 藤井 勝博
(コード番号 2150 東証プライム)
問合せ先 管理本部長 鹿目 泰
(TEL. 03-5214-5800)

(訂正) 「2024年12月期 第1四半期 決算説明資料」の一部訂正について

2024年5月14日に発表した「2024年12月期 第1四半期 決算説明資料」について、一部訂正すべき事項がございましたので、以下のとおり訂正の上、訂正後の資料を添付いたします。

なお、連結業績について、開示済みの決算短信等の数値に訂正はありません。

記

1. 訂正の内容

訂正の個所は、以下となります。

(1) 2024年12月期 1Q決算サマリー (P.11)

(訂正前)

連結損益計算書

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
売上高	2,526	2,667	5.6%
売上原価	934	1,087	16.3%
売上総利益	1,592	1,580	△0.8%
販管費	877	1,034	17.9%
営業利益	715	545	△23.7%
経常利益	715	563	△21.3%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	457	310	△32.1%

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期	前期末比
流動資産	102,654	△9.4%
固定資産	2,848	18.6%
資産合計	13,505	△4.7%
流動負債	2,087	△14.8%
固定負債	216	△1.0%
負債合計	2,303	△13.6%
純資産合計	11,201	△2.6%
負債純資産合計	13,505	△4.7%

(訂正後)

連結損益計算書

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
売上高	2,526	2,667	5.6%
売上原価	934	1,087	16.3%
売上総利益	1,592	1,580	△0.8%
販管費	877	1,034	17.9%
営業利益	715	545	△23.7%
経常利益	715	563	△21.2%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	457	310	△32.1%

連結貸借対照表

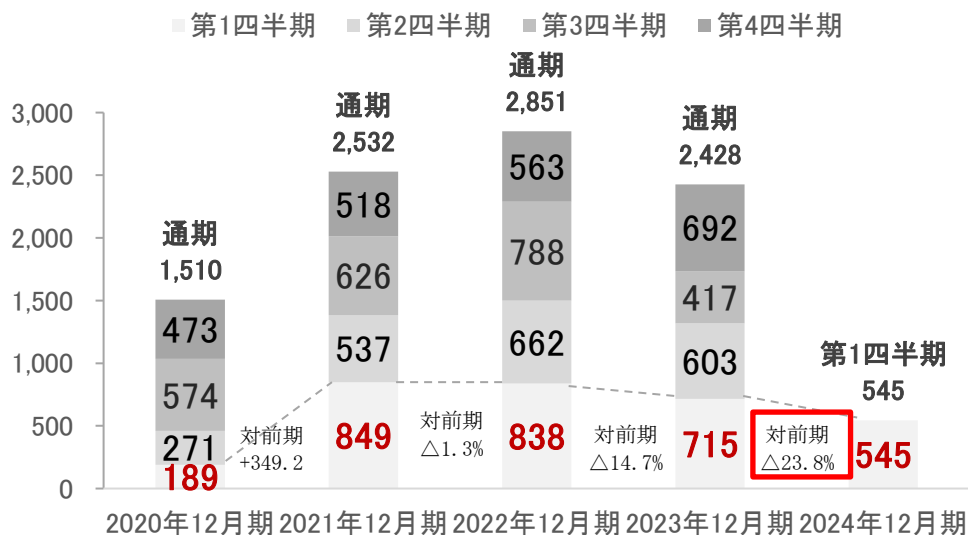
(単位：百万円)

	当第1四半期	前期末比
流動資産	10,642	△9.6%
固定資産	2,862	19.2%
資産合計	13,505	△4.7%
流動負債	2,087	△14.8%
固定負債	216	△1.0%
負債合計	2,303	△13.6%
純資産合計	11,201	△2.6%
負債純資産合計	13,505	△4.7%

(2) 全社業績推移② (P. 13)

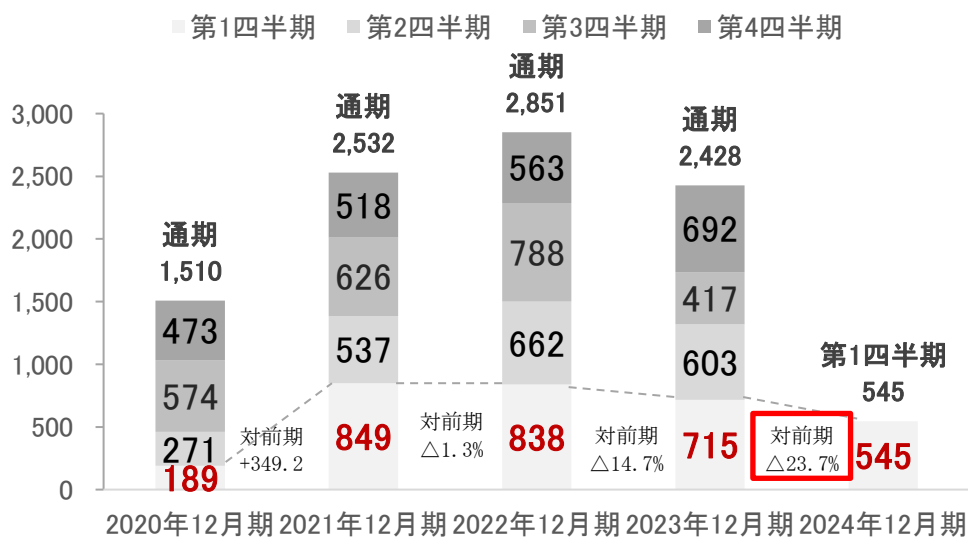
(訂正前)

(単位：百万円)



(訂正後)

(単位：百万円)



2. 添付資料

訂正後の資料を添付しております。

以上



株式会社 ケアネット

2024年12月期 第1四半期 決算説明資料

代表取締役社長 藤井 勝博

1. 当社のビジネスモデル
2. 2024年 第1四半期業績

当社のビジネスモデル

【目次】

1. 当社のビジネスモデル
2. 2024年 第1四半期業績

社名	株式会社ケアネット
所在地	東京都千代田区富士見1-8-19 住友不動産千代田富士見ビル
設立	1996年7月
従業員数	350名 (2024年3月末時点)
事業内容	医師・医療従事者向けの医療コンテンツサービス 製薬企業向けの医薬営業支援サービス

事業内容

情報技術と映像の力で 明日の医療をもっとよくなる

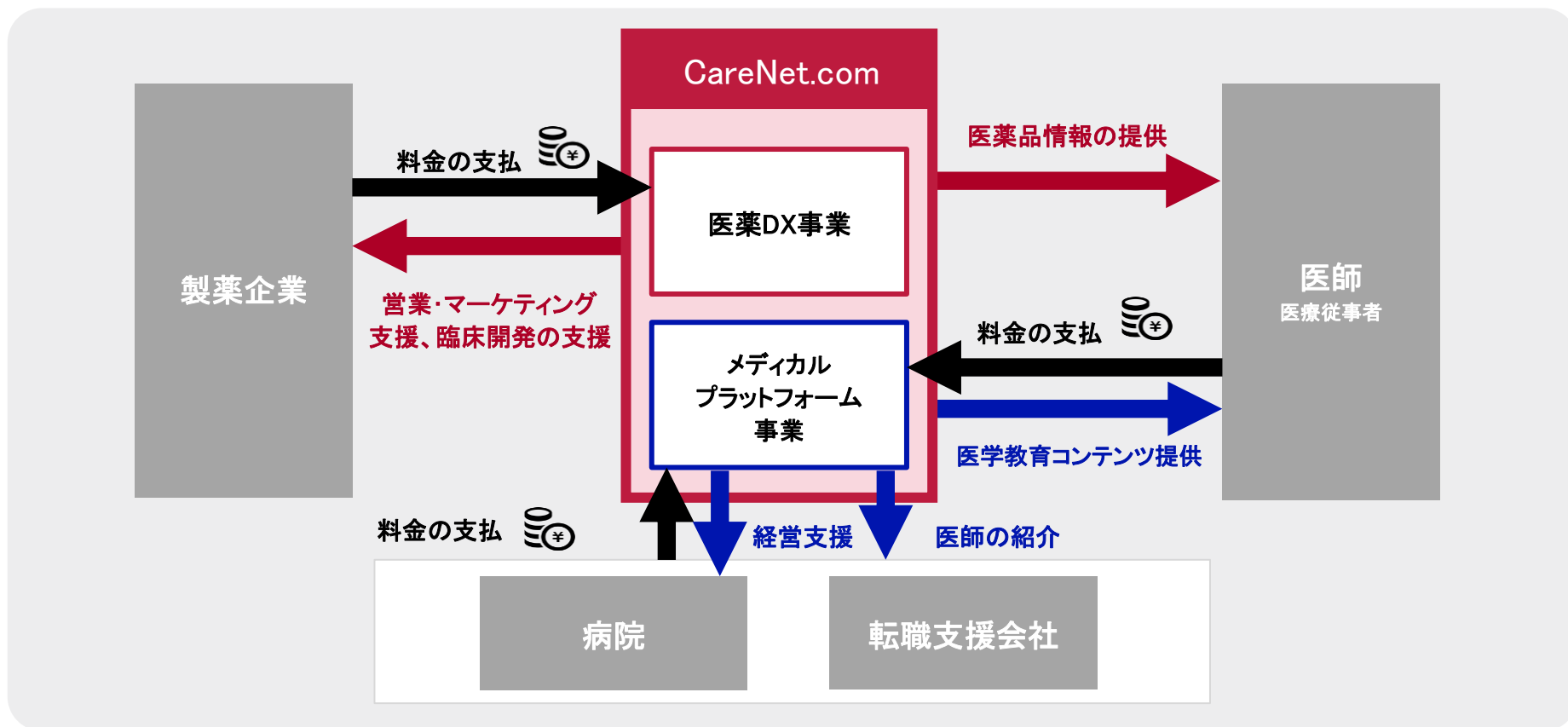
ケアネットは、インターネットを通じて、医師・医療者に日常臨床に役立つ情報をお届けするとともに、製薬企業に医薬情報提供活動を効果的に行うソリューションを提供しています。

企業理念

デジタル時代のサステナブルな 健康社会づくりに邁進します

ケアネットは、技術と熱意をもって常にビジネスを進化させ、医療を受ける側も医療を提供する側も、健康で働きやすい、サステナブルな社会づくりに貢献します。

- CareNet.comを中心とした“医師プラットフォーム”を活用した各種事業を展開しています。



「医薬DX事業」は、製薬企業の委託を受け、当社の「CareNet.com」等の医師プラットフォームを活用し、医師に対し治療薬の適正使用に関する情報を提供するサービスです。本事業は、製薬企業からサービス収入を得るモデルで、当社グループの総売上の約90%を占める主力事業となっております。

「メディカルプラットフォーム事業」は、会員である医師・医療従事者に対し、有料の医療教育動画を提供するサービスです。当社は、日本で初めて医師向け専門情報番組を提供して以来、豊富な医療教育番組制作実績があります。本事業では、会員医師のキャリアの向上、ワーク・ライフ・バランスの向上を支援するために、グループ会社を通じ、転職や開業を支援する情報サービスも行っております。

医薬DX事業のビジネスモデル

- 医師プラットフォームを活用し、製薬企業の新薬の臨床開発や適正使用普及に努めて参りました。製薬企業取引社数は70社を超え、当社の主力事業に成長しました。



医薬DX事業の主なサービス

医師と製薬企業をつなぐITソリューション MRPlus®

ターゲット医師に対し、医師が必要とする視点で作成された動画コンテンツを配信、医師の反応を分析できるとともにMRとのエンゲージメントの機会も創出する当社の主力サービスの1つです。50社を超える製薬企業が導入しています。

KOL¹⁾によるレクチャーを全国にライブ配信する Web講演会

多忙な医師が外出する必要なくKOLのレクチャーを視聴することができます。新規治療法に関する情報をいち早く全国に届けるためにオンラインは非常に効果的です。年間実施件数は500回以上、MRPlus®と並ぶ当社の主力サービスです。

上記の他に、専門職を派遣するCRO,SMO、CSOのグループ会社を有し、医師プラットフォームと連携して、より質の高いサービスを提供しています。

1) KOL: Key Opinion Leader の略。医療業界で多方面に影響を持つ医師のことを指します。製薬企業は、自社製品の販売促進活動の一環として、医学専門家であるKOLに働きかけ、他の医師への最新の製薬情報の普及・浸透を図ります。学会の権威である医師、大学病院の教授、大病院の院長クラスの医師などが、KOLに当たります。

メディカルプラットフォーム事業について

1. 当社のビジネスモデル

主なサービス: CareNeTV – 医療者の自己学習に役立つ臨床医学動画のオンデマンドサービス



有料会員数

6,223 名

(2024年3月末時点)

創業以来、約20年の医療教育番組制作の実績

日本初の医療従事者専門TV放送局(2011.3月衛星放送終了、インターネットでの配信に切替)を運営してきたケアネットには、豊富な医療教育番組制作実績があり、CareNeTVでは医療者の学習ニーズに合った番組を配信しています。

充実の番組ラインナップ

配信されている番組は2,000番組以上。毎月10本程度の新作番組を更新。臨床の第一線で活躍する一流講師陣による、楽しく役立つ情報が満載!プライマリケアから専門分野まで臨床のスキルアップのための番組を中心に、専門医試験対策、プレゼン、英語、統計などさまざまなジャンルの動画コンテンツが揃っています。

価格

・月額/5,500円

・PPV/330円～

45万人を超える医療従事者に利用されている医療情報専門サイト



会員数	456,468 名
医師会員	226,265 名

(2024年3月末時点)

いますぐ現場で使える「医療コンテンツ」
 手技動画や患者指導、ガイドライン解説など、明日からの臨床現場ですぐに使えるコンテンツを豊富に取り揃えています。

海外論文、医療ニュースを紹介
 海外の一流雑誌に掲載された論文を厳選し、日本語で要約。その他、最新の国内医療ニュースなど、医療のいまが手軽にわかります。



2024年 第1四半期業績

【目次】

1. 当社のビジネスモデル
2. 2024年 第1四半期業績

- 2024年度は、2月に開示した「ビジョン2026」に基づき、中長期の成長に資する事業開発投資を強化する最初の年です。
- 医薬DXにおける既存事業を軸に増収する一方、新規事業による売上・利益の拡大を目指した開発投資等の増加により、今期の利益は減少する計画です。

(単位:百万円)

	2023年12月期 実績	2024年12月期 通期予想	前期末比
売上高	10,235	11,600	13.3%
営業利益	2,428	2,200	△9.4%
経常利益	2,467	2,200	△10.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,510	1,500	△0.7%

- 医薬DX事業、メディカルプラットフォーム事業、双方の成長により、当第1四半期は対前期比+5.6%の増収となりました。
- 「ビジョン2026」に基づき開発投資を開始したため、原価、販管費の双方で費用が拡大しており、その影響で減益となっております。

連結損益計算書

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
売上高	2,526	2,667	5.6%
売上原価	934	1,087	16.3%
売上総利益	1,592	1,580	△0.8%
販管費	877	1,034	17.9%
営業利益	715	545	△23.7%
経常利益	715	563	△21.2%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	457	310	△32.1%

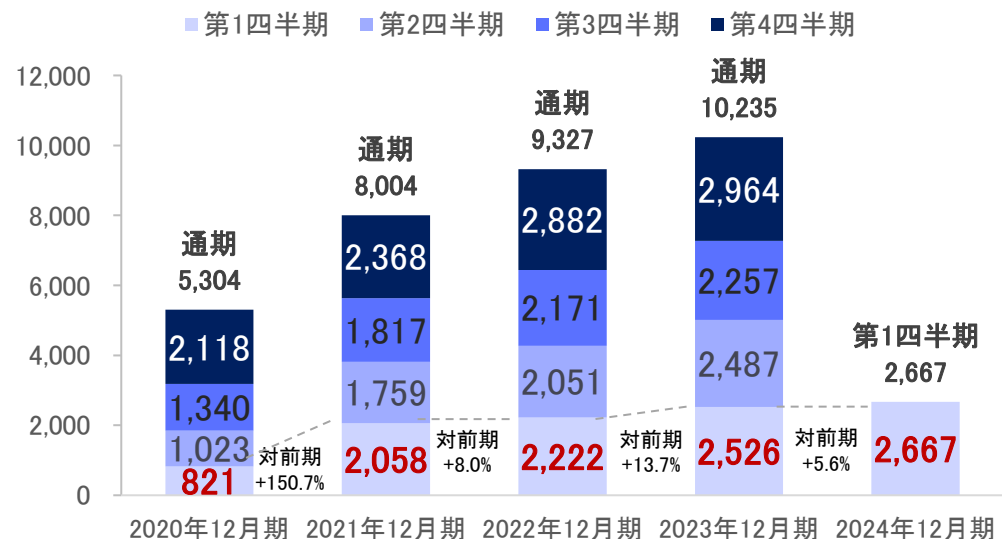
連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第1四半期	前期末比
流動資産	10,642	△9.6%
固定資産	2,862	19.2%
資産合計	13,505	△4.7%
流動負債	2,087	△14.8%
固定負債	216	△1.0%
負債合計	2,303	△13.6%
純資産合計	11,201	△2.6%
負債純資産合計	13,505	△4.7%

売上高の推移

(単位:百万円)

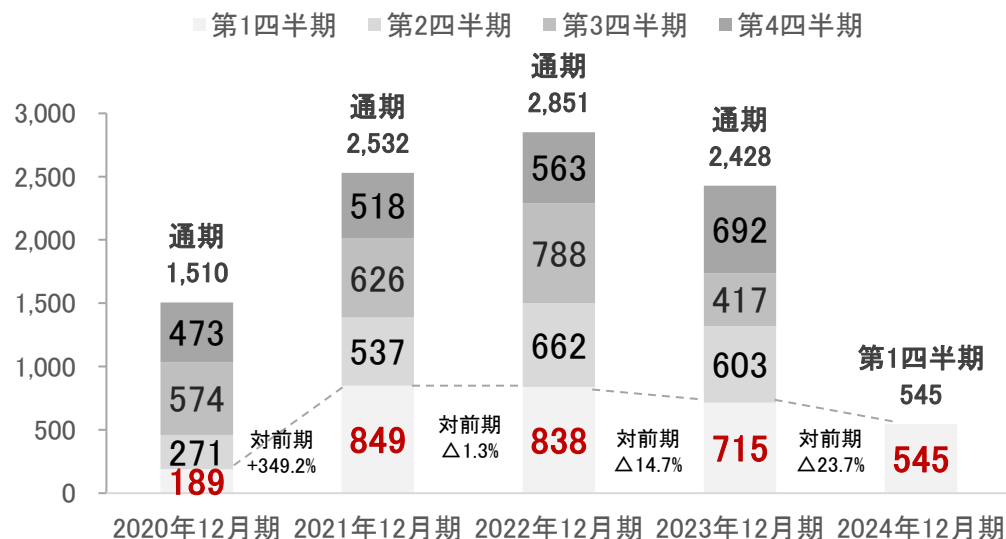


当社の第1半期の期間は、医薬DX事業、メディカルプラットフォーム事業の双方が成長したことにより、売上は対前年同期比+5.6%の2,667百万円となりました。

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
2020年12月期	821	1,023	1,340	2,118	5,304
2021年12月期	2,058	1,759	1,817	2,368	8,004
2022年12月期	2,222	2,051	2,171	2,882	9,327
2023年12月期	2,526	2,487	2,257	2,964	10,235
2024年12月期	2,667				

営業利益の推移

(単位:百万円)



当社売上において最大の割合を占めるeプロモーションサービスの利益率は堅調に維持している一方で、「ビジョン2026」に基づく積極的な開発投資により、第1四半期の営業利益は、前年を下回る545百万円となりました。

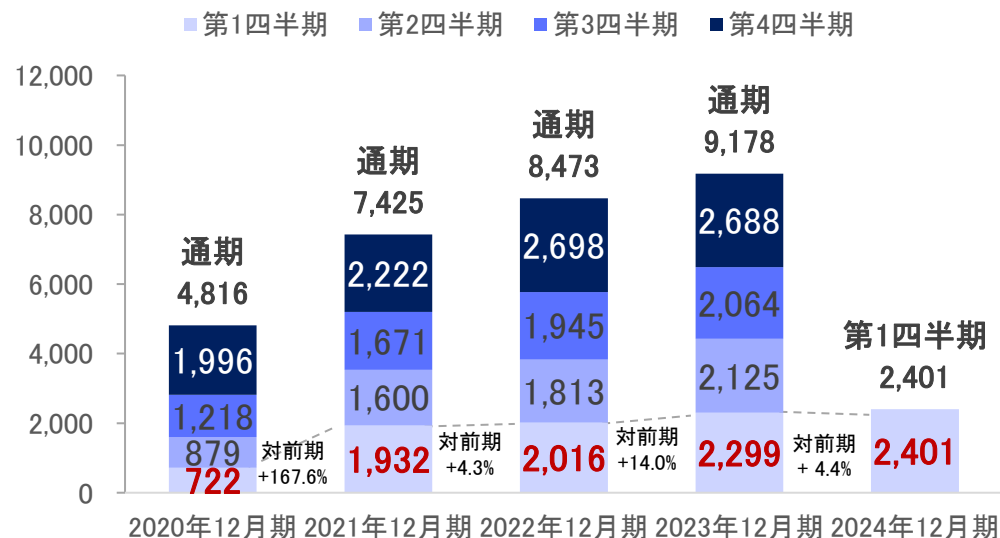
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
2020年12月期	189	271	574	473	1,510
2021年12月期	849	537	626	518	2,532
2022年12月期	838	662	788	563	2,851
2023年12月期	715	603	417	692	2,428
2024年12月期	545				



開示セグメント別業績

売上高の推移

(単位:百万円)



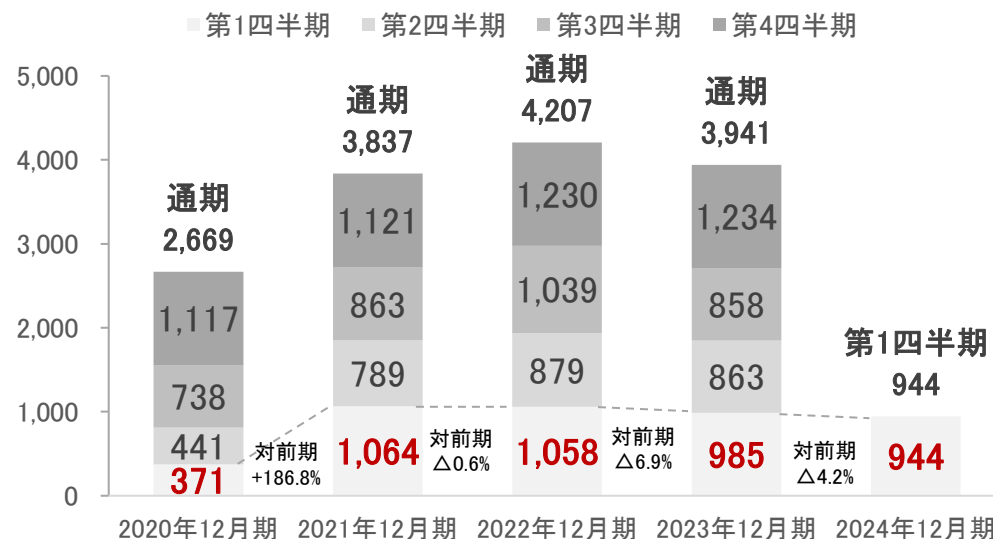
製薬市場は、引き続き、コスト引き締め環境下であり、プロモーション活動の発注においては、より一層費用対効果を重視しています。成長の継続・加速のためには、既存サービスのパフォーマンスの改善、新規サービスによる新たな付加価値の提供が求められています。

当社の主要サービスであるeプロモーションについては、計画通りに推移しております。併せて、ケアネットパートナーズ等のグループ会社の業績も寄与して、結果として、当社の第1四半期の期間は、前年同期比+4.4%の2,401百万円となりました。

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
2020年12月期	722	879	1,218	1,996	4,816
2021年12月期	1,932	1,600	1,671	2,222	7,425
2022年12月期	2,016	1,813	1,945	2,698	8,473
2023年12月期	2,299	2,125	2,064	2,688	9,178
2024年12月期	2,401				

セグメント利益の推移

(単位:百万円)

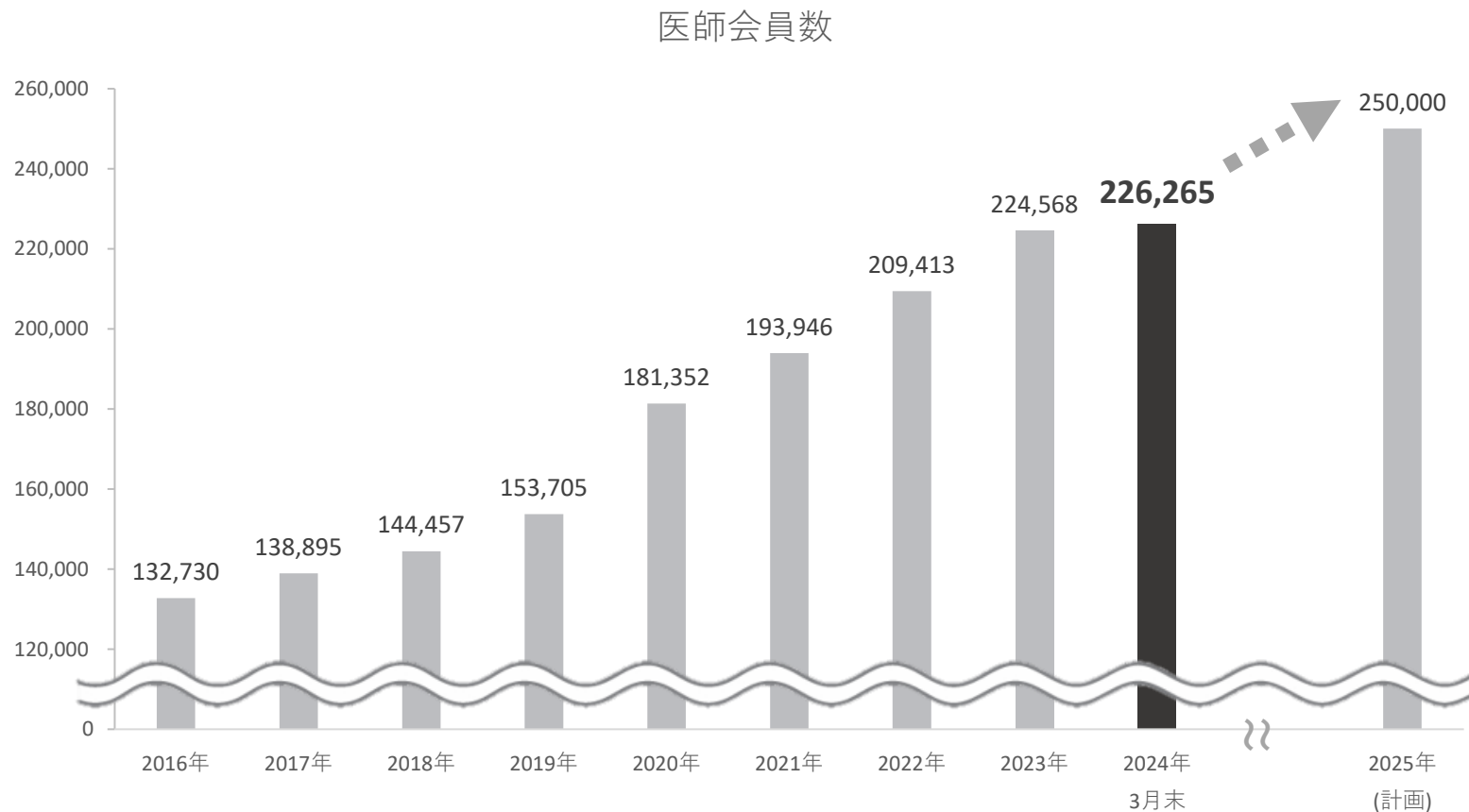


主要サービスであるeプロモーションの利益率は堅調に維持しております。一方で、事業開発並びに人材採用等に伴い、当社の第1四半期の期間において、セグメント利益は、前年同期比で4.2%減の944百万円となりました。

開発投資を進めることで「ビジョン2026」で掲げる中長期の成長につなげて参ります。

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
2020年12月期	371	441	738	1,117	2,669
2021年12月期	1,064	789	863	1,121	3,837
2022年12月期	1,058	879	1,039	1,230	4,207
2023年12月期	985	863	858	1,234	3,941
2024年12月期	944				

- 医師会員は、引き続き順調に増加しており、2024年3月末時点で22万6千人に到達しております。

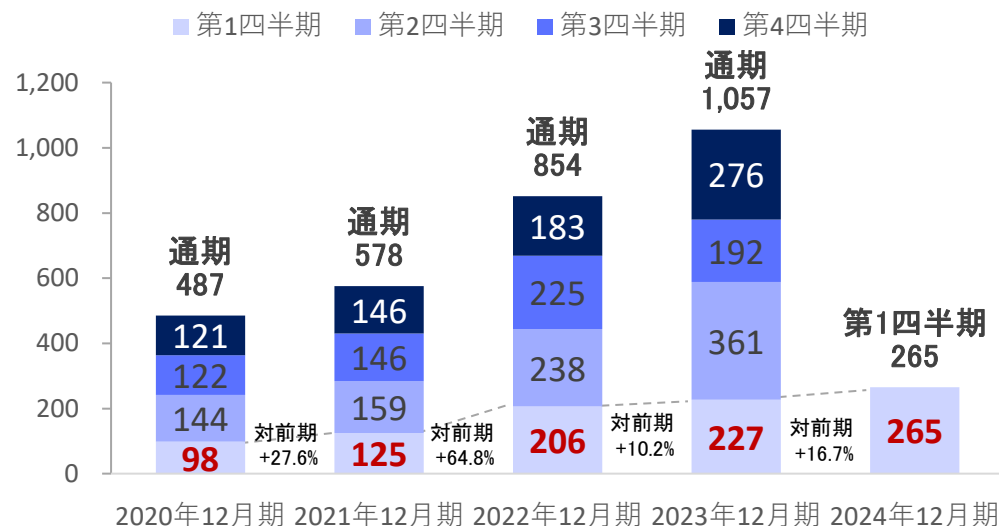


セグメント業績 — メディカルプラットフォーム事業① —

2. 2024年 第1四半期業績

売上高の推移

(単位:百万円)

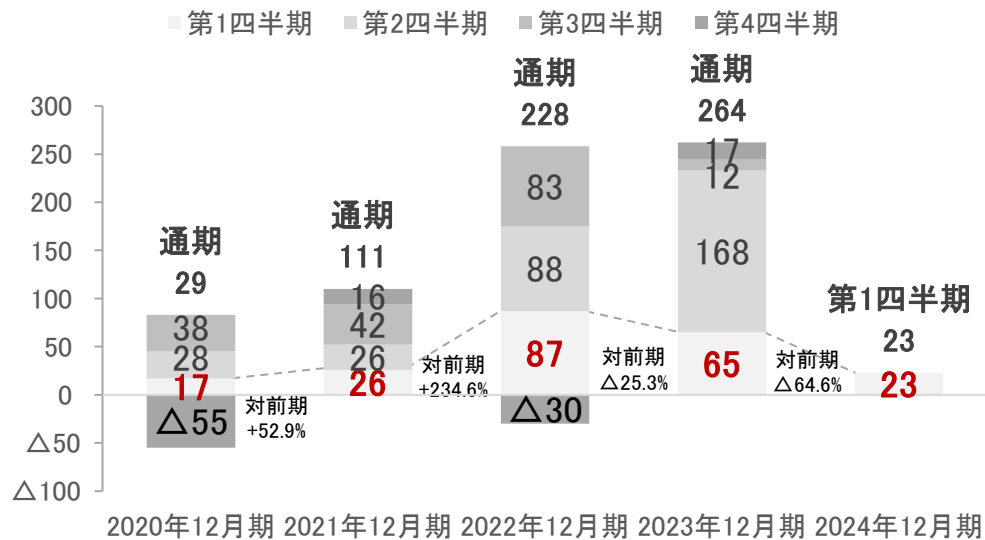


当社の第1四半期の期間は、昨年買収した病院経営支援事業の売上貢献により、セグメント売上は、前年同期比+16.7%の265百万円となりました。

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
2020年12月期	98	144	122	121	487
2021年12月期	125	159	146	146	578
2022年12月期	206	238	225	183	854
2023年12月期	227	361	192	276	1,057
2024年12月期	265				

セグメント利益の推移

(単位:百万円)



メディカルプラットフォーム事業の第1四半期は、キャリア事業、メディア事業において新規事業開発投資や人材採用を積極的に行ったため、セグメント利益において前年同期を下回り、23百万円という結果となりました。

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
2020年12月期	17	28	38	△55	29
2021年12月期	26	26	42	16	111
2022年12月期	87	88	83	△30	228
2023年12月期	65	168	12	17	264
2024年12月期	23				

本資料には、当社に関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。

これらの記述は一定の前提（当社が現在入手している情報や予測）を基に作成されており、その前提が不正確なものであったり、将来実現しないという可能性もございます。

また、当社以外の企業等に関わる情報については、公開情報等から引用したものであり、その情報の内容の正確性を当社が保証するものではありません。

株式会社ケアネット

IRに関するお問合せ : ir@carenet.co.jp